

Truly Portable 2.5" HD Drive

# Mobilshuttle series

---

## User's Manual



## ご注意

- 1) 本製品と本書は、ヤノ電器株式会社の著作物です。当社の著作物の一部または全部を、当社に無断で複製し、複写し、転載し、改変することは、法律で禁止されています。
- 2) 本製品と本書は、改良のために内容を予告せずに、変更する場合がありますのでご了承ください。
- 3) 本製品は、法律で定める戦略物資等輸出規制製品に該当する場合がありますので、本製品の輸出あるいは国外への持ち出しにはご注意ください。
- 4) 本製品は、日本国内でご利用いただくように設計、製作されています。国外でのご使用に関しては、当社は責任を負いかねます。国外へのサポート、アフターサービスはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 5) 本製品を使用して、作成し、保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作あるいは他の理由によって破壊された場合には、当社は理由の如何にかかわらず保証いたしかねます。ご必要なデータはあらかじめバックアップされることをお奨めいたします。
- 6) 本製品もバックアップし、ご自分で保有される場合に限って、一部のみ複写することができます。
- 7) 本製品のソースコードをお客様に開示し、ご使用を許諾することはありません。本ソフトウェア製品の解析、逆アセンブル、逆コンパイル、またはリバースエンジニアリングを禁止しております。
- 8) 本書に記載のない、あるいは本書に記載された内容と異なる操作によって生じた、どのような事故、損害に関しても、当社では責任を負いかねます。
- 9) 本製品は、医療など人命にかかわる機器、航空機、原子力、輸送など高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器としての使用、あるいはこれらの機器や設備に組み込んで使用されることは考慮しておりません。このようなご利用によって生じた、どのような事故、損害に関しても、当社では責任を負いかねます。
- 10) 本製品および本書の内容について、ご不審な点や、お気づきの点がございましたら、当社カスタマサポートまでご一報くださいますようお願い申し上げます。

FireWire 400 対応 2.5 インチ ハードディスクドライブ

# FireWire 400 Hard Disk Drive

---

## Mobilshuttle series ユーザーズマニュアル

### はじめに

このたびは、弊社製 FireWire 400 対応ハードディスクドライブ **Mobilshuttle** シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品を使用するには、ドライバソフトウェアなど、いくつかのファイルをインストールする必要があります。このマニュアルを読んで正しくインストールと接続を行ってください。また、作業が完了したあとも、このマニュアルは大切に保管してください。

また、このマニュアルに記載されている画面上の表示等は、お使いのコンピュータのシステムの設定やバージョンによって、見え方が異なる場合があります。

### マニュアルの本文中の記号について

- ・「FireWire 400」「IEEE1394.a」「i.LINK」は同じインターフェイスです。本書では、主に「FireWire 400」と表記しています。





操作上、非常に大切なことを説明しています。注意事項を守らないと、重大なトラブルが発生し、データが失われることがあります。



操作にあたって気にとめていただきたいことを説明しています。操作の参考にしてください。

# 安全にお使いいただくために

ケガや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

 <b>警告</b>	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大ケガなど人身事故の原因となります。
 <b>注意</b>	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりケガをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

## 警告



本製品の取り付け、取り外しの時は、必ずコンピュータ本体の注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分で行わないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品に付属の ACアダプタ以外のアダプタを使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。



本製品やコンピュータ本体から煙が出たり異臭がした時は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



本製品やコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った時は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



水を使う場所や湿気の多いところで、本製品やコンピュータ本体を使用しないでください。

火災や感電、故障の原因になります。



## 注 意



本製品の取り付け、取り外しの時は、慎重に作業を行ってください。強引な着脱は、機器の故障や、ケガの原因になります。



本製品やコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。

- ・ 不安定な場所
- ・ ホコリの多い場所
- ・ 振動のある場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 高温 / 多湿な場所
- ・ 衝撃のある場所
- ・ 強い磁気の発生する場所



長期間、本製品やコンピュータ本体を使用しない時は、電源プラグを抜いておいてください。

# 目次

## Chapter 1 準備

1. パッケージの内容を確認しましょう ..... 6
2. 本製品の概要について ..... 7
  - ・ 本製品の特長 ..... 7
  - ・ 動作環境について ..... 7
3. お使いになる前に ..... 8
  - ・ ご使用になる時の  
注意事項および制限事項 ..... 8
4. 各部の名称とはたらき ..... 14
5. 接続までに必要な作業を  
確認しましょう ..... 16
  - ・ Mac OS 8.6/9.x の場合 ..... 16
  - ・ Mac OS X の場合 ..... 16
  - ・ Windows マシン(PC/AT 互換機)  
をご使用の場合 ..... 16

## Chapter 2 インストールと使用方法

1. Mac OS 8.6 / 9.x にソフトウェアを  
インストールしましょう ..... 18
  - ・ 「Fire Formatter」を  
インストールする ..... 18
2. 接続しましょう ..... 21
  - ・ コンピュータと接続する ..... 21
3. 使ってみましょう ..... 23
  - ・ 電源の入れ方/切り方 ..... 23
  - ・ Macintosh で起動ディスクに  
設定する ..... 24
  - ・ ライトキャッシュについて ..... 25
  - ・ SPCシステムとAPPシステム  
について ..... 25
  - ・ 本製品を取り外す ..... 26

4. 初期化しましょう ..... 27
  - ・ Mac OS 8.6/9.x で  
イニシャライズする ..... 27
  - ・ Mac OS X で初期化する ..... 30
  - ・ Windows 2000/XP で  
フォーマットする ..... 34
  - ・ Windows 98 SE / Me で  
フォーマットする ..... 40

## Chapter 3 付録

1. Mac OS 8.6 / 9.x でお使いの場合の  
エラーメッセージと対処方法 ..... 44
2. こんな時には ..... 45
3. サポートとサービスのご案内 ..... 49
  - ・ カスタマサポートのご案内 ..... 49
  - ・ オンライン情報提供サービスのご案内 ..... 49

# Chapter

# 1

## 準 備

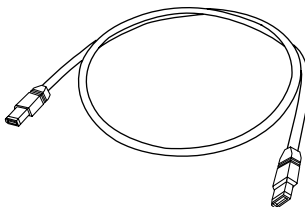
Chapter 1 では、本製品を使用する前に、知っておいて  
いただきたいことを説明しています。

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店または弊社カスタマサポートへご連絡ください。☎ P49「サポートとサービスのご案内」

Mobilshuttle  
ハードディスクドライブ 本体 1台



FireWire 400 ケーブル 1本



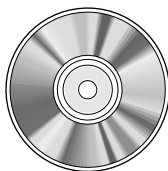
ACアダプタ 1個



キャリーバック 1個



CD-ROM「FireWire Utility」 1枚



ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) 1冊

保証書、ユーザー登録カード 各1部



キャリーバックには本体、ケーブル、ACアダプタを収納することができます。キャリーバックのストラップをお使いの場合は、後ろ側のボタンを外してください。ストラップのボタンを止めてベルトを通せば、ウエストポーチとしてもお使いいただけます。



## 本製品の特長

FireWire 400 (IEEE1394.a / i.LINK) 搭載のMacintoshとWindowsの両方に対応しています。

FireWire 400 ケーブル 1 本で、AC アダプタが無くてもコンピュータ本体からの電力供給で動作可能なパスパワーに対応しています。

本製品をMacintoshでお使いの場合、必要な環境が整っていればシステム起動ディスクに設定することができます (P24 を参照)。

FireWire 400 ポート (6pin) を 2 つ搭載しています。

電力不足による破損から Macintosh 本体を守る「SPC システム」と AC アダプタの接続間違いなどのトラブルから本製品を守る「APP システム」を採用しています。(P25 を参照)。

本製品の電源が OFF の場合でも、本製品以降にデジチェーン接続した FireWire 機器が認識されます。

## 動作環境について

本製品は、下記の環境に対応しています。

### Macintosh シリーズ

対応機種	FireWire 400ポートを標準で搭載するMacintoshシリーズ
対応システム	Mac OS 8.6 / 9.x / X 10.1 以降 <sup>1</sup> 対応 (Mac OS 9.0.2, 9.0.3 には対応していません。Mac OS X でバージョン 10.1 より前のシステムをお使いの場合は、バージョン 10.1 以降にアップデートしてからお使いください。)

<sup>1</sup> このマニュアルでは「Mac OS X 10.1 以降」のことを「Mac OS X」と記載しています。

### Windows マシン (PC/AT 互換機)

対応機種	IEEE1394.a i.LINK ポートを装備した PC/AT 互換機 <sup>2</sup> で、下記の対応システムがプリインストールされたモデル
対応システム	OHCI ドライバが動作している以下のシステム <sup>2</sup> Windows 98 Second Edition (SE) <sup>3</sup> / Me / 2000 / XP

<sup>2</sup> Windows マシンでお使いの場合は、必ず IEEE1394 バス コントローラのドライバ「OHCI」が必要です。IEEE1394 CardBus PC カード、IEEE1394 PCI ボードをお使いの場合は、搭載するコンピュータに対応していることをご確認ください。

<sup>3</sup> Windows 98 SE お使いの場合は、IEEE1394 デバイスドライバのアップデートを行ってください。アップデートを行うことにより、安全に IEEE1394 機器を取り外すことができ、IEEE1394 ドライバのパフォーマンスが向上します。アップデートは付属の CD-ROM 「FireWire Utility」の中に収録されていますので、ご利用ください。

Windows 2000 については、Windows 2000 Professional で動作確認を行っています。

Windows XP については、Windows XP Home Edition で動作確認を行っています。

# 3 お使いになる前に

## ご使用になる時の注意事項および制限事項

本製品をご使用になる場合は、下記の点に注意してください。

本製品を導入するための作業を始める前に、必ず P2「安全にお使いいただくために」をお読みください。

### パーティションについて

#### ・Mac OS 8.6 / 9.x の場合

本製品に付属の「Fire Formatter」にはパーティションを設定する機能はありません。複数のボリュームでご使用のハードディスクを「Fire Formatter」でイニシャライズ(初期化)すると、すべてのボリューム内のデータは消去され、ハードディスクの最大容量の単一ボリュームになります。消去されたデータを元に戻すことはできませんので十分にご注意ください。

#### ・Mac OS X の場合

システムに標準で用意されているアプリケーション「ディスクユーティリティ」を使って複数のパーティションを作成することができます。パーティションの作成を行うと、ボリューム内のデータは消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので十分にご注意ください。

#### ・Windows でお使いの場合

マルチパーティションに対応しており、ファイルシステムの制限の範囲内で複数のパーティションを設定することができます。フォーマットを行うと、そのボリューム内のデータは消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんのでご注意ください。



Macintosh は NTFS フォーマットに対応していません。NTFS でフォーマットされた本製品は、Macintosh ではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されます。



Windows 2000 / XP の FAT32 フォーマットは、フォーマッタに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を Windows 2000 / XP の FAT32 でお使いの場合は、32GB までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。



複数の FAT32 ボリュームに区切られた本製品を Mac OS 8.6 / 9.x でお使いになる場合、File Exchange が有効であれば、第1パーティションのみデスクトップにマウントされます。ただし、第2パーティション以降はマウントされませんのでご注意ください。なお、Mac OS での Windows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

本製品は仮想メモリのディスクに設定することはできません。

本製品に対して初期化を実行すると、データはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

Mac OS 8.6 / 9.x で本製品に対してイニシャライズを行う場合、FireWire インターフェイスの機器は、本製品 1 台のみが Macintosh に接続されている状態で行ってください。FireWire インターフェイスの機器が 2 台以上接続されていると、目的の機器以外のデバイスがイニシャライズされることがあります。

本製品は、熱伝導効率に優れたアルミ筐体を採用しており、搭載ドライブ等の発する熱は筐体を通して逃がす構造になっています。そのため、長時間連続してお使いになると、場合によっては表面温度が 40 程度まで上昇し、触れた際に熱く感じることもありますが、この温度上昇は異常ではありません。製品の機能・動作・品質への影響はありませんのでご安心ください。


また、放熱効果の高いアルミ筐体を採用していることから、発熱する機器などの上に本製品を設置すると、放熱の妨げになり故障の原因となります。本製品は、発熱する機器等の上に設置することのないよう注意してください。

本製品のアクセス時(アクセスランプが点滅している時)に、「電源を切る」「ACアダプタを抜く」「FireWireケーブルを外す」といった行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。

本製品をデスクトップにマウントしている時に、「電源を切る」「ACアダプタを抜く」「FireWireケーブルを外す」などの行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。

コンピュータの「スリープ」「スタンバイ」「サスペンド」などの省電力モードは無効にしてください。省電力モードから復帰ができなかったり、データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。

FireWireケーブルは、必ず FireWire インターフェイス規格に準拠し、高速転送(400Mb/s)に対応したものをお使いください。

本製品で使用する 6pin の FireWire 400 コネクタ(ポート)の形状は、四角形ではなく、一辺が山形の六角形(  )です。コンピュータ本体や本製品に FireWire ケーブルを接続する際は、コネクタ(オス側)の形状とポート(メス側)の形状を確認のうえ、正しい方向に差し込んでください。逆方向に差し込まれた状態で電源を投入すると、過電圧が発生し、製品が故障したりデータが消失する恐れがあります。

逆方向に差し込むなど、ケーブル接続時の誤使用によってコンピュータ本体や製品が故障した場合は、ケーブルも故障している恐れがあります。故障したケーブルを他の正常な製品で使用した場合、その製品も過電圧を発生させる恐れがありますので、故障している(もしくは、故障している恐れがある)ケーブルは、ご使用にならずに必ず破棄してください。

コネクタが4pinのFireWire ケーブルではバスパワー動作に対応した機器に電力供給を行うことができません。また、6pinのFireWire 400ケーブルの転送速度が400Mb/sであるのに対し、4pinのFireWireケーブルには、転送速度が400Mb/s、200Mb/s、100Mb/sのものがあります。

このようなことから、複数のFireWire機器を接続する場合、接続の流れの中に4pinのFireWireケーブルで接続するFireWire機器が含まれていると、正常に動作しなくなる場合があります。

本製品を4pinのFireWireポートに接続してお使いの場合は、必ずFireWireインターフェイス規格に準拠し、高速転送(400Mb/s)に対応した4pin 6pinのFireWireケーブルをお使いください。DV接続用などの高速転送(400Mb/s)に対応していないFireWireケーブルをお使いになると、正常に動作しなかったり、データが失われる恐れがあります。

本製品を4pinのFireWireポートに接続してお使いの場合は、必ず付属のACアダプタが必要です。

コンピュータ本体のFireWire 400 (IEEE1394.a)ポートに直接接続する場合、6pinのFireWire 400ケーブルによってコンピュータ本体から電力供給を受けること(バスパワーでの使用)が可能です。ただし、ポートに直接接続する機器の消費電力が、コンピュータ本体から供給できる電力量の範囲を超える場合は、ACアダプタ等で電力を供給する必要があります。(本製品のバスパワー使用時の定格は「5.4W」です。コンピュータ本体から供給できる電力量については、コンピュータ本体のマニュアル等を参照してください。)

本製品とともに接続する機器の消費電力が大きくコンピュータ本体からの電力供給が不足し、本製品に電力供給の必要がある場合は、本製品専用のACアダプタをお使いください。

コンピュータ本体の1つのポートに複数のFireWire機器を接続する場合、2台目以降で使用する(コンピュータ本体のポートに直接接続しない)機器にはACアダプタなどで電力を供給する必要があります。本製品を2台目以降で使いになる場合は、本製品専用のACアダプタをお使いください。



IEEE1394.a( FireWire 400 )Card Bus PCカードやIEEE1394.a( FireWire 400 )PCIボードを装着したコンピュータに接続して使用する場合、PCカード、PCIボードおよびコンピュータ本体からは、電力供給を受けられないことがあります。このような場合、本製品にはACアダプタが必要です。

ACアダプタを使用する場合は、必ず、本製品専用のACアダプタをお使いください。他の製品用のものを使用すると、破損や故障の原因となります。また、本製品専用のACアダプタを他の製品で使用すると、破損や故障の原因となります。

本製品とともに接続する FireWire機器で音楽・動画を再生中(リアルタイム動作中)に、本製品を動作させると、再生中の音楽・動画が停止や中断することがあります。

本製品は、付属の FireWire 400 ケーブルで接続されている場合、本製品の電源が「OFF」の状態でも、同じバス(ポート)に接続されている他の FireWire 機器のデータ転送は可能です。ただし、この機能は、本製品を接続しているコンピュータ本体のバスから、電力供給が可能である必要があります。また、他社製の FireWire 機器についてはこの限りではありません。

本製品は「システム起動中にデバイスの追加や取り外しをする」など、活線挿抜(ホットプラグ)といわれる動作が可能です。ただし、本製品のアクセス時(アクセスランプが点滅している時)やデスクトップにマウントしている時は、このような行為をしないでください。データが失われたり、本製品が故障する恐れがあります。

複数の FireWire機器を接続してお使いになると、システム起動中にデスクトップ上にマウントされる順番と、システム再起動後にマウントされる順番が変わる場合があります。

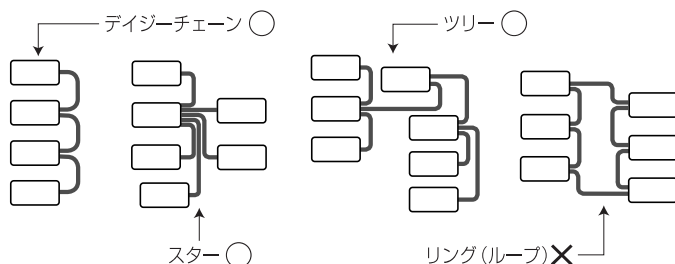
複数の(特に、同じタイプの) FireWire 機器を接続する場合は、「デバイスのボリューム名を変える」「デバイス本体に印を付ける」など、見分けがつくようにしてください。

Mac OS 8.6 でお使いの場合、FireWire 2.1 の制限事項として、デジタルビデオと混在して使用すると、デジタルビデオの転送に不具合が起こる場合があります。デジタルビデオの転送を確実にを行うためには、デジタルビデオのみを接続し、他の FireWire 機器は、接続しないでください。

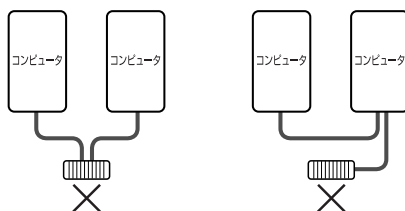
Mac OS 8.6 の場合は、FireWire 2.1 以降にアップデートしてからお使いください。

FireWire 規格では、デジーチェーン、スター、ツリーなどのいろいろな接続方法(次ページを参照)を用いることにより、1つのバスにつき、コンピュータ本体を含めて63台までの機器を接続可能です。ただし、実際には数珠つなぎ(デジーチェーン)を例にとると、両端の間を接続できるケーブルの本数が16本(16ホップといいます)までという制限があります。

FireWire 規格では、「デジチェーン」「スター」「ツリー」のいずれの接続方法も可能で、それぞれの接続方法を組み合わせることもできますが、リング（ループ）状態での接続はできません。



本製品に対して2台以上のコンピュータを接続しないでください。コンピュータを使用できなくなります。



FireWire ハブに接続する場合は、FireWire ハブに付属のマニュアルをよくお読みのうえでお使いください。

本製品は横置き専用です。安定した場所に設置してご使用ください。モニターやコンピュータ本体の上など、不安定な場所で使用すると、落下の恐れがあり、故障の原因となります。

タバコの煙の粒子が本製品のドライブ内部に付着すると、故障の原因となります。本製品の近くでの喫煙はご遠慮ください。同様に、チリやホコリの多い場所では使用しないでください。

本製品が汚れた場合は、柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤液に柔らかい布を浸し、固く絞ってから汚れをふき取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤は使用しないでください。

## Mac OS X のみの注意事項

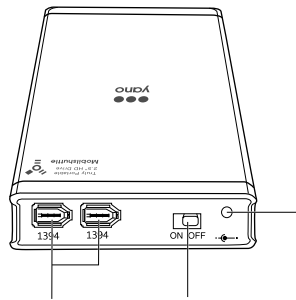
- ・Mac OS X 10.2 以降であれば、Windows( DOS )フォーマットで使用することができます。それ以前の Mac OS X のバージョンでは使用できませんのでご注意ください。なお、Mac OS XでのWindows( DOS )フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。
- ・本製品をお使いの場合は、コンピュータをスリープにしないでください。スリープ機能をあらかじめ「オフ」にしてお使いください。
- ・Mac OS X でハードディスクの初期化を行う場合は、システムに標準で用意されているアプリケーション「ディスクユーティリティ」をお使いください。また、Mac OS X 10.2.3以降であれば、物理フォーマットを行うことができます。詳しくは、P32「Mac OS Xで物理フォーマットを行う」をお読みください。
- ・「UNIX ファイルシステム」形式でイニシャライズされたハードディスクは、Mac OS X でのみお使いいただけます。他のシステム( Windows を含む )では、お使いいただけません。

# 4 各部の名称とはたらき

## ■前面 / 上面



## ■背面



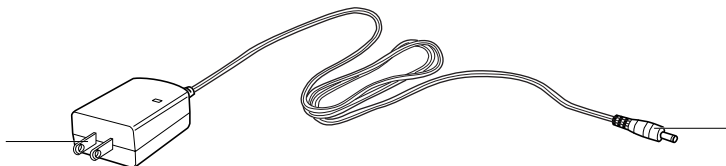
パワーランプ	電源を投入すると、緑色に点灯します。
バスパワーランプ	バスパワーで起動している時に、赤色に点灯します。
アクセスランプ	本製品にアクセスしている時に、橙色に点滅します。
FireWire 400ポート (6pin)	FireWire 400ケーブルの コネクタ(6pin)を接続します
電源スイッチ	本製品の電源をON / OFF します。スイッチの ON 側にスライドさせると電源が入ります。
電源コネクタ	ACアダプタから電源供給を受ける場合はACアダプタを接続します。



## AC アダプタ



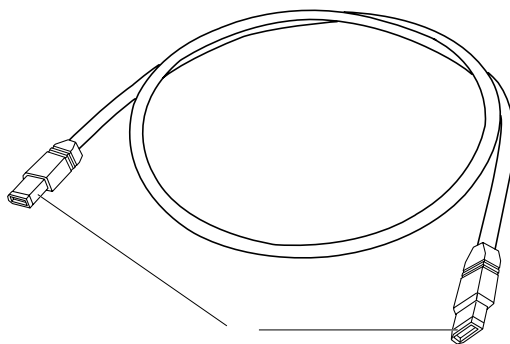
本製品専用です。AC アダプタを使用する場合は、必ず、この AC アダプタをお使いください。また、この AC アダプタを他の製品に使用しないでください。



電源プラグ (コンセント側)	AC コンセントに差し込んで使用します。本製品を使用しない時は、必ず AC コンセントから抜いてください。
電源プラグ(本製品側)	本製品の電源コネクタに接続します。

## FireWire 400 ケーブル

本製品の FireWire 400 ポート (6pin) とコンピュータの FireWire 400 ポート (6pin) を接続するケーブルです。



FireWire 400 コネクタ(6pin)	本製品の FireWire 400 ポート(6pin) とコンピュータ本体の FireWire 400 ポート(6pin) を接続します。
-------------------------	---

本製品をコンピュータに接続して使用するためには、いくつかの準備作業が必要です。該当する機種に合わせて、必要な作業の説明に進んでください。



新機種の発売や OS のバージョンアップにより、対応機種は常に更新されています。対応機種に関する最新の情報を掲載した別紙が添付されている場合は、先にそちらをお読みになり、内容を確認してください。

## Mac OS 8.6 / 9.x の場合

- Mac OS 8.6 / 9.x の場合、本製品を接続する前に、ドライバソフトウェアなどのインストールを行う必要があります。まず、P18「1. Mac OS 8.6 / 9.x にソフトウェアをインストールしましょう」へ進み、ソフトウェアのインストールを行ってください。

## Mac OS X の場合

- ドライバソフトウェアのインストールを行う必要はありません。P21「2. 接続しましょう」へ進みます。

## Windowsマシン(PC/AT互換機)をご使用の場合

- ドライバソフトウェアのインストールを行う必要はありません。Windowsマシンでお使いの場合、必ず IEEE1394 バス コントローラのドライバ「OHCI」が必要です。まず、OHCI ドライバがインストールされていることを確認し、P21「2. 接続しましょう」に進んでください。



### OHCI ドライバの確認手順

Windows マシンを起動します。「マイコンピュータ」を右ボタンをクリックし、「プロパティ」を選択してください。「デバイス マネージャ」タブの「種類別に表示」で、「IEEE1394 バス コントローラ」の中に「OHCI のドライバソフトウェア」が表示されているかを確認してください。

「OHCI のドライバソフトウェア」が表示されていない場合は、OHCI ドライバをインストールする必要があります。コンピュータ本体、IEEE1394.a CardBus PC カード、IEEE1394.a PCI ボードに付属のマニュアルなどをご覧ください。

### Windows 98 SE をお使いの場合

Windows 98 SE お使いの場合は、IEEE1394 デバイスドライバのアップデートを行ってください。アップデートを行うことにより、安全に IEEE1394 機器を取り外すことができ、IEEE1394 ドライバのパフォーマンスが向上します。本製品に付属の CD-ROM「FireWire Utility」の中にアップデートが収録されていますので、ご利用ください。

# Chapter

# 2

## インストールと 使用方法

Chapter 2では、本製品を使用するために必要なドライバソフトウェアおよびフォーマットのインストール方法と、インストール後の本製品の使用方法について説明しています。説明内容を十分にお読みになり、正しくインストールを実行し、本製品を使用してください。

この作業は Mac OS 8.6 / 9.x で本製品をお使いになる場合にだけ必要な作業です。

Mac OS 8.6/9.x で本製品をお使いになる場合は、ドライバソフトウェア（機能拡張書類）とハードディスクをイニシャライズするためのフォーマッタをインストールする必要があります。ここではインストーラを使ったこれらのソフトウェアのインストール方法を説明します。なお、Mac OS X の場合は、これらのソフトウェアのインストールは必要ありません。

## 「Fire Formatter」をインストールする

インストーラ「Yano FireWire Installer」を使って、ドライバソフトウェア（機能拡張書類）とフォーマッタ「Fire Formatter」をインストールします。

コンピュータの電源を入れて、システムを起動しておきます。



本製品は、このインストール作業が完了してから、コンピュータの FireWire ポートに接続してください。

**1**

本製品に添付されている CD-ROM 「FireWire Utility」を Macintosh 本体の CD-ROM ドライブにセットします。

・「FireWire Utility」の内容が表示されます。

**2**

「最初にお読みください」の書類をダブルクリックします。書類には、このマニュアルに記載されていない注意事項、変更点などが書かれています。必ず、お読みください。



最初にお読みください

・読み終われば、「SimpleText」を終了します。


**3**

インストーラ「Yano FireWire Installer」のアイコンをダブルクリックします。



Yano FireWire Installer

**4**

ソフトウェア使用許諾契約の画面が現われます。内容を確認のうえ、 をクリックします。

## 5 簡易インストールの画面が現われます。



インストール切替メニュー	「簡易インストール」と「カスタムインストール」を切り替えます。
場所切替メニュー	インストール先のディスクやフォルダを選択します。接続されているディスクが1つだけの場合、このメニューは表示されません。
場所表示	インストール先のディスクやフォルダを表示します。
ディスク切替(フォルダ選択)ボタン	インストール先のディスクを選択します。接続されているディスクが1つだけの場合、このボタンは「フォルダ選択ボタン」となり、インストール先のフォルダを選択する際に使用します。
インストールボタン	インストール作業を実行します。
終了ボタン	Yano FireWire Installer を終了します。
ソフトウェア使用許諾契約	最初に表示されたソフトウェア使用許諾契約の画面を表示します。内容を再度確認する場合にこのボタンを押します。



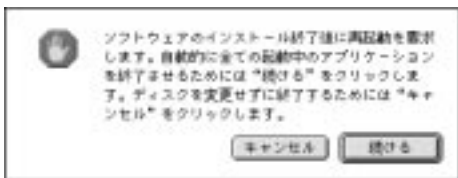
MEMO

カスタムインストールでは、必要なソフトウェアを選んでインストールすることができます。インストールする項目を選択するチェックボックス(✓)が表示されますので、インストールする項目をクリックしてチェック(✓)を入れます。

- ・通常、本製品をお使いになるには「FW YHD G」と「Fire Formatter」のインストールが必要です。
- ・右端のインフォメーションアイコン(ℹ)をクリックすると、そのソフトウェアの情報が表示されます。詳しくは次ページ「インフォメーションアイコンについて」を参照してください。

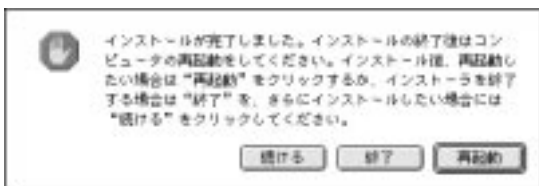
6 インストールする場所を確認して、**インストール** をクリックします。インストール場所を変更する場合は、場所切替メニューかディスク切替ボタンで選んでから、**インストール** をクリックしてください。

- 7** 下図のメッセージが表示されますので、**続ける** をクリックします。



- ・インストールが始まります。

- 8** インストールが完了すると、下図のメッセージが表示されます。**再起動** をクリックしてシステムを再起動させてください。



- ・他に起動中のアプリケーションソフト等がある場合は、それらを終了してからシステムを再起動させてください。
- ・インストール先に指定されたディスク(もしくはフォルダ)に、「Fire Formatter」の入った「FireWire Utility」というフォルダが作成されます。



MEMO

簡易インストールを選択した場合、およびカスタムインストールで「Yano アイコン」のチェックボックスをチェックした場合は、「FireWire Utility」フォルダにカスタムアイコン集のフォルダ「Yano アイコン(詳しくは、P29を参照)」が作成されます。

これで、インストールは完了です。P21「2. 接続しましょう」へ進みます。「Fire Formatter」の使用方法については、P27をお読みください。

## **I** (インフォメーション) アイコンについて

カスタムインストールを選択すると、選択項目一覧にソフトウェア項目が表示されます。項目の右端にはアイコン( **I** )があり、クリックすると下図のようにそのソフトウェアの情報が表示されます。**OK** をクリックすれば、元のカスタムインストール画面に戻ります。



# 2 接続しましょう

本製品をコンピュータ本体の FireWire 400 (IEEE1394.a) ポートに接続します。  
PC カードや PCI ボードでお使いの場合は、カードやボードに付属のマニュアル等をお読みください。

## コンピュータと接続する

ここでは、FireWire 400 (IEEE1394.a) ポートに直接接続し、バスパワーで使用する場合 (AC アダプタが必要でない場合) の接続方法について説明しています。

作業を始める前に、コンピュータ本体およびコンピュータに接続している機器の電源をすべて切っておきます。



この時点では、本製品の電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。電源スイッチがONになっている場合は、電源をOFFにしてください。



AC アダプタが必要な場合、本製品に AC アダプタの電源プラグを差し込みます。AC アダプタ側は AC コンセントに差し込みます。

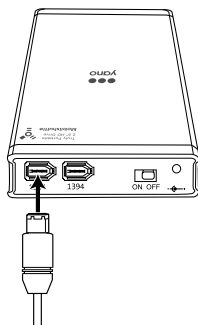



ライトキャッシュを有効にする場合

Mac OS 9.x 以前の場合、コンピュータ本体からの電源供給が可能でも、常にライトキャッシュを有効にするには、AC アダプタを接続する必要があります。詳しくは、P25 をご覧ください。

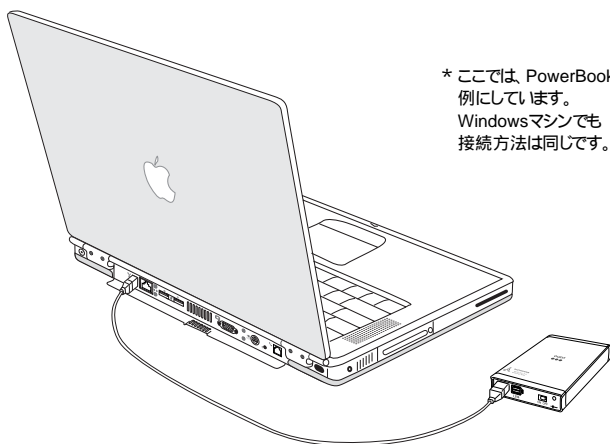
### 1

FireWire 400 ケーブルのコネクタ (6pin) の形状と差し込む向きを確認し、本製品の FireWire 400 ポートにしっかりと接続します。



本製品で使用する 6pin の FireWire 400 (IEEE1394.a) のコネクタ (ポート) の形状は、四角形ではなく、一辺が山形の六角形 (  ) です。コンピュータ本体や本製品に FireWire ケーブルを接続する際は、コネクタ (オス側) の形状とポート (メス側) の形状を確認のうえ、正しい方向に差し込んでください。逆方向に差し込まれた状態で電源を投入すると、過電圧が発生し、製品が故障したりデータが消失する恐れがあります。

- 2** FireWire 400 ケーブルのコネクタ (6pin) の形状と差し込む向きを確認し、コンピュータ本体の FireWire 400 ポートにしっかりと接続します。



\* ここでは、PowerBook G4 を例にしています。  
Windowsマシンでも接続方法は同じです。



FireWire (IEEE1394) 規格では、活線挿抜 (ホットプラグ) 機能が採用されているため、システム起動中に本製品を接続することができます。システム起動後に本製品を接続する時は、本製品の電源を入れてから、FireWire 400 ポートに接続してください。

活線挿抜 (ホットプラグ) 機能 ... FireWire (IEEE1394) インターフェイス規格では「システム起動中に FireWire 機器の追加や取り外しをする」など、活線挿抜 (ホットプラグ) といわれる動作が可能です。

これで、本製品とコンピュータとの接続は完了です。

#### Mac OS 8.6 / 9.x の場合

「ソフトウェアのインストール」と「本製品とコンピュータとの接続」が終われば、本製品と Macintosh に電源を入れて、システムを起動させてください。本製品の使い方については、P23「3. 使ってみましょう」へ進んでください。

#### Mac OS X の場合

「本製品とコンピュータとの接続」が終われば、本製品とコンピュータに電源を入れて、システムを起動させてください。本製品の使い方については、P23「3. 使ってみましょう」へ進んでください。

#### Windows の場合

本製品は Macintosh フォーマット済みで出荷されているため、初めてお使いになる場合は、Windows フォーマットを行う必要があります。Windows 2000 / XP の場合は P34 へ、Windows 98 SE / Me の場合は P40 へ進んでください。



# 3 使ってみましょう

## 電源の入れ方 / 切り方

### 電源の入れ方

1. 本製品の背面にある電源スイッチを ON にして電源を入れます。
2. コンピュータのシステムを起動します。
3. 電源が入るとパワーランプが緑色に点灯します。



FireWire (IEEE1394) 規格では、活線挿抜 (ホットプラグ) 機能が採用されているため、システム起動中に本製品を接続することができます。システム起動後に本製品を接続する時は、本製品の電源を入れてから、FireWire 400 ポートに接続してください。

活線挿抜 (ホットプラグ) 機能 ...FireWire (IEEE1394) インターフェイス規格では「システム起動中に FireWire 機器の追加や取り外しをする」など、活線挿抜 (ホットプラグ) といわれる動作が可能です。



AC アダプタを使う場合は、先に、本製品と本製品専用の AC アダプタを接続してから、本製品とコンピュータ本体を FireWire ケーブルで接続してください。

FireWire 400 (IEEE1394.a) PC カードや FireWire 400 (IEEE1394.a) PCI ボードを装着したコンピュータでお使いの場合、本製品には、AC アダプタが必要です。先に、本製品と本製品専用の AC アダプタを接続してから、FireWire ケーブルで接続してください。

### 電源の切り方

1. コンピュータのシステムを終了します。
2. 本製品の背面にある電源スイッチを OFF にして、電源を切ります。



FireWire 400 (IEEE1394.a) PC カードを装着したコンピュータでお使いの場合、FireWire 400 ケーブルを取り外してから、電源を切ってください。本製品から AC アダプタを取り外す場合は、本製品をコンピュータ本体から外してから行ってください。

FireWire 400 (IEEE1394.a) PCI ボードを装着したコンピュータでお使いの場合、本製品を接続した状態で電源を切ると、ハングアップすることがありますので、FireWire 400 ケーブルを取り外してから、電源を切ってください。本製品から AC アダプタを取り外す場合は、本製品をコンピュータ本体から外してから行ってください。

## Macintosh で起動ディスクに設定する

本製品をシステム起動ディスクとして使用するには、以下の環境が必要になります。

対応機種
Power Mac G4 ( AGP 1, Gigabit, Cube, Digital Audio, QuickSilver, QuickSilver2002, Mirrored Drive Doors, FW 800 2 )
eMac
iMac ( DV 1, Flat Panel )
PowerBook G3 ( FireWire 1 )
PowerBook G4, PowerBook G4 ( Gigabit Ethernet, DVI, 1GHz/867 MHz, 12-inch 2, 17-inch 2 )
iBook ( Dual USB, Late 2001, 14.1 LCD, 16 VRAM, 14.1LCD 16 VRAM )
対応システム
Mac OS 9.1 / 9.2.1 / 9.2.2 および Mac OS X 10.1.5 / 10.2以降

- 1 機種によっては、Firmware Update 2.4 を実行する必要があります。  
 ( Firmware Update 2.4 日本語版については、アップルコンピュータ株式会社にお問い合わせください。)  
 2 2003 年 1 月発売の Power Mac G4( FW 800 )、PowerBook G4 12-inch、PowerBook G4 17-inch  
 の起動システムは、OS X 10.2 以降のため、対応 OS は OS X 10.2 以降となります。

### 本製品を起動ディスクに設定するには

#### Mac OS 9.x の場合

- 1 「アップルメニュー」から「コントロールパネル」の中の「起動ディスク」を選択します。
- 2 本製品のシステムフォルダを選択し、再起動ボタンをクリックします。



#### Mac OS X の場合

- 1 「アップルメニュー」から「システム環境設定」を選び、「起動ディスク」をクリックします。
- 2 本製品のシステムフォルダを選択し、再起動ボタンをクリックします。



・本製品を起動ディスクに設定する場合、必ずシステムインストールディスク ( CD-ROM ) を使って、本製品にシステムをインストールしてください。他のディスクからシステムフォルダのコピーを行った場合は、本製品を起動ディスクとしてお使いいただくことができません。

< 次ページへ続く >



- ・本製品を起動ディスクに設定する場合は、FireWire 400 ケーブルを（ハブなどを經由せずに）直接 Macintosh 本体に接続してください。
- ・本製品からシステムを起動している場合は、絶対に FireWire 400 ケーブルを抜かないでください。途中でケーブルを抜くと元に戻してもシステムが復旧せず、再起動しなければなりません。
- ・本製品からシステムを起動している場合は、Macintosh のスリープ機能に対応しません。
- ・Mac OS X は、拡張フォーマットのボリュームに対してインストールが可能です。本製品が標準フォーマットされていると、Mac OS X のインストール時に初期化を促すメッセージが表示されます。この場合は、一旦インストールを中止し、ディスク内のデータを退避させてから、拡張フォーマットで初期化を行い、再度インストールしてください。

## ライトキャッシュについて

Mac OS 8.6 / 9.x でお使いの場合、ドライバソフト「FW YHD G」のバージョン 1.0.3 以降がシステムにインストールされていれば、ライトキャッシュを有効にする機能をお使いいただけます。

ライトキャッシュを有効にすることにより、書き込み時の転送速度が高速化されます。

- ・ AC アダプタを使用している場合  
本製品に AC アダプタを接続してから、FireWire 400 ケーブルを接続すると、ライトキャッシュが有効になります。
- ・ AC アダプタを使用しない場合  
キーボードの「Option キー」を押しながら、FireWire 400 ケーブルを接続すると、ライトキャッシュが有効になります。



Mac OS X および Windows の場合、ライトキャッシュは常に有効になっています。

## SPC システムと APP システムについて

### SPC システム

「SPC ( Safety Power Control ) システム」は、バスパワー動作を行う際、必要な消費電力の情報を事前に Macintosh 本体へ送り、可能な限り安全に動作するかをチェックする機能です。チェック後、バスパワー動作に必要な電力が足りない場合は、Macintosh 本体からの電力供給は受けません。

複数のバスパワー機器を接続している場合など、電力不足時の無理なバスパワー使用による破損から Macintosh 本体を守ります。

SPC システムは、Mac OS 8.6 / 9.x のみ対応です。

### APP システム

「APP ( Advanced Power Protection ) システム」は、万一、製品付属の AC アダプタ以外を使用してしまった際に、できる限り安全に電力供給を遮断する機能です。

AC アダプタの接続の間違いなどで生じる、過電圧などのトラブルから本製品を守ります。

## 本製品を取り外す

本製品をコンピュータ本体から取り外す場合は、以下の手順に従ってください。



- 必ず、本製品に記録されているファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認してください。

### Macintoshの場合

Macintosh の場合は、本製品をアンマウント（ゴミ箱に捨てる）します。

- 複数のボリュームを作成している場合は、すべてのボリュームのアイコンをアンマウントしてください。

### Windowsの場合

タスクバーのステータス表示領域に、 もしくは、 アイコンが表示されます。（Windows 98 SE で アイコンが表示されない場合は、IEEE 1394 のアップデートを行ってください。）

アイコンをクリックすると、下図のようなメッセージが表示されますので選択します。




Windows XP の場合のメッセージ(例)

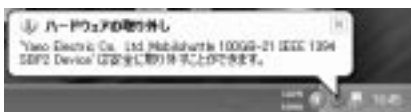


Windows Me の場合の画面(例)



Windows 98 SE でホットプラグ機能を利用する場合は、本製品に付属の CD-ROM「Firewire Utility」に収録されている IEEE1394 アップデートを実行しておいてください。

下図のような ハードウェアの取り外し の画面が表示されますので、 をクリックします。Windows XP の場合、しばらくすると表示が消えます。



Windows XP の場合の画面(例)



Windows Me の場合の画面(例)

- FireWire 400 ケーブルを抜き、本製品の電源を切ります。



FireWire 400 (IEEE1394.a) PC カードを装着したコンピュータでお使いの場合、FireWire 400 ケーブルを取り外してから、電源を切ってください。本製品から AC アダプタを取り外す場合は、本製品をコンピュータ本体から外してから行ってください。

FireWire 400 (IEEE1394.a) PCI ボードを装着したコンピュータでお使いの場合、本製品を接続した状態で電源を切るとハングアップすることがありますので、FireWire 400 ケーブルを取り外してから電源を切ってください。本製品から AC アダプタを取り外す場合は、本製品をコンピュータ本体から外してから行ってください。

# 4 初期化しましょう

初期化( Mac OS 8.6 / 9.x では「イニシャライズ」、Windowsでは「フォーマット」)の方法を説明します。Mac OS 8.6 / 9.xでお使いの場合は、この後の「Mac OS 8.6 / 9.xでイニシャライズする」を、Mac OS Xでお使いの場合は P30をお読みください。Windows 2000 / XP でお使いの場合は P34を、Windows 98 SE / Meでお使いの場合は P40をお読みください。



初期化を実行すると、ハードディスクにあるデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、十分にご注意ください。

## Mac OS 8.6 / 9.x でイニシャライズする

「Fire Formatter」を使って、イニシャライズ(初期化)します。

本製品に対してイニシャライズを行う場合、FireWire インターフェイスの機器は、本製品 1 台のみが Macintosh に接続されている状態で行ってください。



当社製の FireWire インターフェイスの機器が 2 台以上接続されていると、目的の機器以外のデバイスがイニシャライズされることがあります。



「Fire Formatter」には、パーティション作成機能がありません。イニシャライズを実行すると、ハードディスクの最大容量の単一ボリューム(パーティション)になります。

**1** 本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。本製品の電源を入れてからシステムを起動します。

**2** 「FireWire Utility」を開き、「Fire Formatter」をダブルクリックして起動します。



Fire Formatter

**3** 必要に応じてボリューム名を入力し、オプションを設定します。次ページの表を参照してください。



ボリューム名	イニシャライズ後に本製品に付ける名称を入力します。
アイコン選択ボタン	この部分をクリックすると、アイコン選択の画面が表示されます。お使いの製品に合わせてお好きなアイコンをクリックすると、デスクトップのボリュームアイコンになります。詳しくは、次ページをご覧ください。
拡張フォーマットを行う	このチェックボックスにチェック(✓)が入っていれば、Mac OS 拡張フォーマットでイニシャライズを行います。通常は、拡張フォーマットでイニシャライズしてください。標準フォーマットを行う場合は、チェックボックスをクリックして、チェックを外してください。
物理フォーマットを行う	このチェックボックスにチェック(✓)を入れると、イニシャライズの際に物理フォーマットが行われます。通常は物理フォーマットをする必要はありません。物理フォーマットを行う場合は、チェック(✓)を入れてください。なお、物理フォーマットには、時間がかかります。
実行ボタン	「ボリューム名設定」と「オプション設定」の設定後、このボタンをクリックして、イニシャライズを実行します。
クローズボックス	Fire Formatter を終了させる ( Fire Formatter の画面を閉じる ) 場合は、このボックスをクリックします。

4

をクリックします。



・イニシャライズを実行してよいか、確認の画面が表示されます。

5

実行してよければ、 をクリックします。

・イニシャライズが開始されます。

6

イニシャライズが終わると、イニシャライズの終了を知らせるメッセージが現れます。

をクリックします。

7

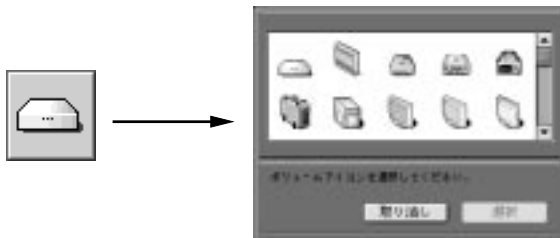
デスクトップに、ハードディスクのアイコンがマウントされます。

これでイニシャライズは完了です。

## アイコンの選択について

### フォーマット時のアイコンの選択について

- 1 アイコン選択ボタンをクリックすると、アイコン選択の画面が表示されます。




- 2 お使いの製品に合わせてお好きなアイコンを選択し、選択ボタンをクリックします。

- 3 フォーマットを実行します。選択したアイコンが、フォーマット終了後のデスクトップのボリュームアイコンになります。

### フォーマット済みのボリュームに対するアイコンの選択について

すでにフォーマット済みのボリュームに対してもアイコンを変更することができます。付属のCD-ROM「FireWire Utility」からインストールされた「FireWire Utility」フォルダの中の「Yano アイコン」というフォルダにアイコンが収録されています。以下の手順でお使いください。

- 1 ボリューム（ハードディスクなど）のアイコンを、変更したいアイコンの上にドラッグします。

- 2 変更を確認するダイアログが表示されますので、確認のうえ  をクリックします。

- 3 デスクトップのボリュームアイコンになります。

## Mac OS X で初期化する

本製品を Mac OS X でお使いの場合は、「ディスクユーティリティ」を使って、初期化を行います。

- 1 本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。本製品の電源を入れてからシステムを起動します。

- 2 システム起動ディスク（通常は「Macintosh HD」）から「アプリケーション」の中の「ユーティリティ」にある「ディスクユーティリティ」をダブルクリックして起動します。



- 3 ディスクのリスト表示の中から、初期化するディスク（ドライブ）を選びます。



注意

すでにデータが書き込まれたディスク（ドライブ）に対して初期化を実行すると、ディスク内のデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、初期化を実行する場合は、必ず初期化の対象となるディスクが選ばれていることを確認してから行ってください。



MEMO

Mac OS X 10.1 ~ 10.2.8 の場合は、「情報」タブをクリックして確認します。



- ・ ウィンドウ下部にある「ディスクの説明」に「Yano Electric Co. Ltd.」、「接続バス」に「FireWire」と表示されていることと、接続しているハードディスクの容量を「全体のサイズ」で確認します。



**4**

「パーティション」をクリックします。

「ボリュームの方式」「フォーマット」を選び、必要に応じて「名前」を入力します。名前を入力した後にキーボードのreturnキーまたは、enterキーを押し、入力した名前がパーティションマップに反映されていることを確認します。



「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」が表示されている場合

「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックを外した状態で初期化を行ったハードディスクは、Mac OS 9 のシステム環境では使用できなくなることがあります。


名前が反映されていることを確認




ボリュームの方式		ディスクを複数のボリュームに分割することができます。
ボリューム情報	名前	ディスクに付ける名称を入力します。 初期値は「名称未設定」になっています。名前を入力後、キーボードのreturnキーまたは、enterキーを押します。
	フォーマット	Mac OS 標準・Mac OS 拡張・UNIX ファイルシステムの中から初期化のタイプを選びます。 通常は「Mac OS 拡張フォーマット(ジャーナリング)」で初期化してください。 Mac OS X 10.1 ~ 10.2.8 の場合は、「Mac OS 拡張」で初期化してください。
	サイズ	初期化されるディスク容量が表示されます。

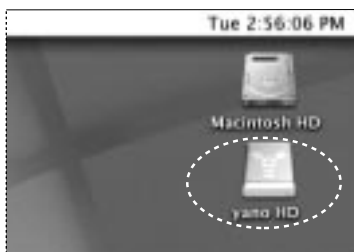


「UNIX ファイルシステム」形式で初期化されたディスクは、Mac OS X でのみお使いいただけます。他のシステム (Windows を含む) では使用できません。

**5** 初期化を実行してよければ、 をクリックします。

**6** 操作を実行してもよいかを確認する（警告！）ダイアログが表示されます。実行してよければ  をクリックします。

**7** 「ディスクユーティリティ」を終了します。デスクトップに、ドライブアイコンが表示されます。



これで初期化は完了です。

## Mac OS X で物理フォーマットを行う

Mac OS X 10.2.3以降であれば、物理フォーマットを行うことができます。物理フォーマットを行う際は、以下の手順で作業を行ってください。

**1** 「Macintosh HD」「アプリケーション」「ユーティリティ」の順に開き、「ディスクユーティリティ」を起動します。  
ディスクのリスト表示の中から物理フォーマットの対象となるディスク（ドライブ）を選択し、「消去」を選びます。  
「ボリュームフォーマット：」に「Mac OS 拡張（ジャーナリング）」を選択し、「名前：」を入力します（次ページの図参照）。



Mac OS X 10.2.3 ~ 10.2.8 の場合は、「ボリュームフォーマット : 」に「Mac OS 拡張」を選択します。



「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」が表示されている場合  
 「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックを外した状態で初期化を行ったハードディスクは、Mac OS 9 のシステム環境では使用できなくなることがあります。

**2**

「オプション...」をクリックすると、「消去オプション」画面が表示されますので、「全データを"0"にする」にチェックを入れて、「**OK**」をクリックします。



**3**

「消去」画面に戻ったら、「**消去**」をクリックするとディスクの消去をしてもよいかを確認する「ディスクの消去」画面が表示されます。消去する場合は、「**消去**」をクリックし実行します。消去が終了すれば、物理フォーマットは完了です。



すでにデータが書き込まれたディスク（ボリューム）に対して初期化を実行すると、ディスク内のデータはすべて消去されます。消去されたデータを元に戻すことはできませんので、初期化を実行する場合は、必ず初期化の対象となるディスクが選ばれていることを確認してから行ってください。また、複数のボリュームがある場合はすべて消去されますのでご注意ください。



物理フォーマットは、デバイスの全領域に「0」を書き込むため時間がかかります。消去タブに「オプション...」ボタンが表示されていない場合、また、「消去オプション」画面で「全データを"0"にする」にチェックが入っていない場合は、物理フォーマットを行うことはできません。

## Windows 2000 / XP でフォーマットする

### Windows で本製品をお使いになる場合

本製品は Macintosh 拡張フォーマットで初期化のうえ、出荷されています。初めて Windows マシンでお使いになる場合は、Windows フォーマットに初期化し直す必要があります。ここでの手順どおり本製品を初期化してください。  
Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度フォーマットする場合は、P39 「Windows フォーマットで初期化されているディスクを再フォーマットする」の手順に従ってフォーマット作業を進めてください。

本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。

- 1 本製品の電源を入れて、システムを起動します。



Windows 2000 の場合は、Windows へのログオン の画面が表示されますので、ユーザー名を「Administrator」にしてOK ボタンをクリックします。Windows XP の場合は、管理者でログオンしてください。

- 2 スタートメニューから [ コントロールパネル ] を開きます。



Windows 2000 の場合は、スタートメニューから [ 設定 ] の [ コントロールパネル ] を選択します。

- 3 [コントロールパネル]から[管理ツール]の [ コンピュータの管理 ] を起動します。



- 4 [記憶域]から[ディスクの管理]を選びます。

ここをクリック



**XPの場合**

ディスク情報が表示されているエリアを右クリックし、サブメニューの「ディスクの初期化」を選択します。





ディスクの初期化 画面が表示されますので、初期化するディスクに  を入れ、 をクリックします。(ここでは、ディスク 1 を初期化します。)




- ・ 初期化するディスクを選び、次の手順 **5** に進みます。

## 2000の場合

ディスクのアップグレードと署名ウィザードの開始 画面が表示されます。 をクリックすると、署名するディスクの選択 画面が表示されますので、署名するディスクに  を入れ、 をクリックします。(ここでは、ディスク 1 に署名します。)

ここをクリック



ディスクのアップグレードと署名ウィザードの完了 画面が表示されますので  をクリックします。

・署名するディスクの選択が完了したら、手順 **5** に進みます。

- 5** コンピュータの管理 画面が表示されますので、ディスク 1 の詳細内容の部分にポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。



この部分を右クリック


- 6** マウスの右ボタンをクリックすると、サブメニューが開きますので、Windows XP の場合は「新しいパーティション」を、Windows 2000 の場合は「パーティションの作成」を選択します。




Windows XPの場合




Windows 2000の場合

- 7** パーティションの作成ウィザードの開始 画面が表示されますので、 をクリックします。

- 8** パーティションの種類を選択 画面が表示されます。作成するパーティションの種類を選んで  をクリックします。



- ・ここでは「プライマリパーティション」を選択します。

- 9** パーティションサイズの指定 画面が表示されますので、使用するディスク領域を設定後、 をクリックします。




- ・NTFSでフォーマットを行う場合は、表示される設定のままで作業を進めてください。



NTFSフォーマットされたディスクはMacintoshに対応していません。NTFSでフォーマットされた本製品は、Macintoshではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されます。




Windows 2000 / XP の FAT32 フォーマットは、フォーマッタに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。NTFS フォーマットには、FAT32 のようなファイルシステムの制限はありません。表示される設定内容のままで作業を進めてください。

- 10** ドライブ文字またはパスの割り当て 画面が表示されます。設定後、 をクリックします。



・ここでは、表示される設定内容のまま作業を進めてください。


- 11** パーティションのフォーマット 画面が表示されます。「このパーティションをフォーマットする」を選択し、 をクリックします。



・ここでは「ファイルシステム：」に NTFS を選択します。



Windows 2000 / XP の FAT32 フォーマットは、フォーマットに制限があり、32GB を超えるボリュームをフォーマットすることができません。本製品を FAT32 でお使いの場合は、32GB (32,768MB) までのパーティションを作成してから、フォーマットを行ってください。


- 12** パーティションの作成ウィザードの完了 画面が表示されますので、 をクリックします。



- 13** 選択したディスクの初期化が始まります。ディスク1の詳細内容に「フォーマット中」と表示されます。



- 14** フォーマットが完了すると、ディスク1の詳細内容画面に「ファイルの総容量」「選択したファイルシステム」と「正常」と表示されます。

 をクリックして<コンピュータの管理画面>を閉じます。




これでフォーマット(初期化)は完了です。このあとすぐに本製品をお使いになれます。

## Windows フォーマットで初期化されているディスクを再フォーマットする


Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度初期化する場合は、以下の手順に従ってください。

- 1** ディスク1の詳細内容に「正常」と表示されていることを確認し、詳細内容部分にポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。サブメニューが開きますので、「フォーマット」を選択します。



- 2** 「フォーマット」画面が表示されます。設定後、 をクリックします。



- 3** フォーマットしてもよいかどうかの警告のダイアログが表示されます。よろしければ  をクリックします。

・ディスク 1 の詳細内容の部分に「フォーマット中」と表示されます。

- 4** フォーマットが終わると、ディスク 1 の詳細内容画面に「ファイルの容量」「選択したファイルシステム」が表示されます。

これでフォーマットは完了です。

## Windows 98 SE / Me でフォーマットする

### Windows で本製品をお使いになる場合

本製品は Macintosh 拡張フォーマットで初期化のうえ、出荷されています。初めて Windows マシンでお使いになる場合は、Windows フォーマットに初期化し直す必要があります。ここでの手順どおり本製品を初期化してください。

Windows フォーマットで初期化済みの本製品を再度フォーマットする場合は、手順 **3** からフォーマット作業を進めてください。

本製品がコンピュータに接続されていることを確認します。本製品の電源を入れて、システムを起動します。

- 1** スタートメニューから [プログラム] の [アクセサリ] の [MS-DOS プロンプト] を起動します。



Windows 98 SE の場合はスタートメニューから [プログラム] の [MS-DOS プロンプト] を起動します。

## 2 以下の手順で、FDISK を起動して領域を設定します。

キーボードから「fdisk」と入力し、**[Enter]** キーを押します。

大容量ディスクのサポートを使用可能にするかどうかの確認のメッセージが表示されます。「Y」を入力し、**[Enter]** キーを押します。

「5.現在のハードディスクドライブを変更」を選択します。

「5」を入力し、**[Enter]** キーを押します。

「現在のハードディスクドライブを変更」に表示されたディスク容量を確認します。その番号を入力し、**[Enter]** キーを押します。

FDISK の作業を行う場合は、必ず、「現在のハードディスク」で本製品が選択されていることを確認してから、MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブの作成を行ってください。

手順 の「FDISK オプション」の画面に戻ります。「1.MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成」を選択します。「1」を入力し、**[Enter]** キーを押します。

ハードディスクを1つのパーティションにする場合は、「1.基本MS-DOS 領域を作成」を選択します。「1」を入力し、**[Enter]** キーを押します。

・領域サイズの読み取りが始まります。ディスク容量が大きいため時間がかかります。

「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか?」というメッセージが表示されます。「Y」を入力し、**[Enter]** キーを押します。複数の領域に分けたい時は、「N」を入力します。

・再度ドライブのチェックが開始されます。

領域の設定が終わると再起動を確認するメッセージが表示されます。**[Esc]** キーを押し、FDISK を終了し、Windows を再起動します。



Windows 98 SE の場合、FDISK は64GB を超えるディスクのフルサイズを認識しない、という問題が Microsoft 社より報告されています。FDISK は、64GB を超えるハードディスクの物理ドライブのフルサイズから、64GB を差し引いた値をドライブサイズとして報告します。本製品は64GB を超えるハードディスクのため、この FDISK の問題の対象となり、正しいドライブサイズが報告されませんが、このまま手順に従ってフォーマット作業を行ってください。

## 3 Windows を再起動します。

デスクトップの[マイコンピュータ]を開き、対象となるハードディスクアイコンにポインタを合わせて、マウスの右ボタンをクリックします。サブメニューが開きますので、「フォーマット」を選択します。

・「フォーマット」を選択すると、フォーマット 画面が表示されます。



- 4** 「容量」と「フォーマットの種類」を設定して、**閉じる** をクリックします。



- ・本製品を初めて初期化する場合は、「通常のフォーマット」を選択してください。
- ・「クイックフォーマット」は、同じフォーマット形式で再フォーマットする場合だけ選択できます。Windows が未対応の形式でフォーマットされた本製品を初期化し直す場合は、「通常のフォーマット」を選択してください。
- ・本製品を起動ドライブとして使用することはできません。

- 5** 「... フォーマットしてもよろしいですか?」という確認の画面が表示されますので、**OK** をクリックします。

- 6** フォーマットが完了すると、元のフォーマット画面が表示されますので、**閉じる** をクリックします。

- ・手順 **4** で「結果レポートの表示」にチェックを入れた時は フォーマット結果 画面が表示されます。確認が終わったら【閉じる】をクリックします。
- ・フォーマットの確認画面やヘルプの画面が表示された場合は、内容を確認後、画面を閉じてください。

これでフォーマット(初期化)は完了です。このあとすぐに本製品をお使いになれます。

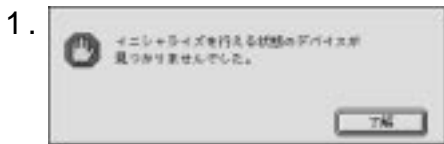
# Chapter

# 3

## 付 録

Chapter 3では、本製品が正常に動作しない時のトラブルシューティングとカスタマサポートなどをご案内しています。必要に応じてお読みください。

本製品を Mac OS 8.6 / 9.x でお使いの場合、「Fire Formatter」を操作している時に表示されるエラーメッセージとその対処方法を説明します。




下記の状態のような時に表示されます。

本製品の電源が入っていない。AC アダプタが接続されていない。

FireWire ケーブルが接続されていない。


「FW YHD G」が機能拡張フォルダにインストールされていない。

「FW YHD G」はシステムフォルダにインストールされているが、無効になっている。

→  をクリックして、確認してください。 の場合、コントロールパネルの機能拡張マネージャで調べてください。




使用中のファイルがある本製品に対してイニシャルライズを行おうとしている場合に表示されます。

→  をクリックし、使用中のファイルをすべて終了してから作業を行うか、ハードディスク（本製品）のアイコンを一度「ゴミ箱」にドラッグ＆ドロップしてアンマウントしてから、イニシャルライズを行ってください。








イニシャルライズの作業中にエラーが発生した場合に表示されます。

→  をクリックし、物理フォーマットの項目をチェックした状態でイニシャルライズを行ってください。それでも、同じメッセージが表示される場合は、本製品そのものの不良が考えられます。



## 2 こんな時には

正常に動作しない場合など、トラブルが発生した時は、下記のことを確認してください。



-  ... Macintoshの内容です。
-  ... Mac OS 8.6 / 9.x に限定した内容です。
-  ... Mac OS 9.x に限定した内容です。
-  ... Mac OS X に限定した内容です。
-  ... Windowsの内容です。

### ? 本製品がデスクトップ上にマウント（認識）されない。


本製品の電源は入っていますか。


-   本製品のパワーランプが点灯しているか確認してください。また、ACアダプタから電源を供給する必要がある場合は、ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。（P21を参照）。

本製品とFireWireケーブルは正しく接続されていますか。

-   コンピュータ本体などのFireWireポートと本製品の間は、FireWireケーブルで接続する必要があります。正しく接続されているか確認してください。6pinのFireWire 400ポートに接続する場合は、付属のFireWire 400ケーブルをお使いください。



ドライバソフトウェアは使用可能な状態ですか。

-  ドライバソフトウェア「FW YHD G」がシステム起動ドライブにインストールされているか確認してください。機能拡張マネージャなどで、「FW YHD G」が有効になっているかを確認してください。無効になっている場合は、有効に変更してから再起動してください。

-  本製品をコンピュータに接続し、それぞれの電源を入れてWindowsを起動させてください。「マイコンピュータ」をマウスの右ボタンでクリックし、「プロパティ」を選択してください。「デバイス マネージャ」タブの「種類別に表示」で、「1394バスコントローラ」の中に「OHCI」のドライバが表示されているかを確認してください。



## ? ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）された状態で、FireWire ケーブルを抜いてしまった。

この作業を実行するとデータが壊れる可能性がありますので、FireWire ケーブルを抜かないように注意してください。

  FireWire ケーブルを接続し直してください。それでもマウント（認識）されない場合は、コンピュータ本体を再起動してください。

## ? ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）された状態で、本製品の電源を切ってしまった。


この作業を実行するとデータが壊れる可能性がありますので、デスクトップにマウント（認識）された状態で電源を切らないように注意してください。同様に、ハードディスクがデスクトップにマウント（認識）されている時は、AC アダプタを抜かないように注意してください。

  本製品の電源を入れ直してください。それでもマウント（認識）されない場合は、コンピュータ本体を再起動してください。


## ? 警告ダイアログが現れる。

本製品がデスクトップにマウント（認識）されている時に、本製品と Macintosh の接続が外れたり、電源が「OFF」になったりすると、警告ダイアログが現れます。

「FireWire ディスクからの応答がありません。問題を解決しないと、ディスクの内容が壊れる可能性があります。」

 元の状態に戻せば（接続を外した場合は FireWire ケーブルを接続し直し、電源を「OFF」にした場合は「ON」にすれば）、ダイアログは消えます。

接続を外したり、電源を「OFF」にする場合は、本製品に記録したファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認し、本製品のアイコンをアンマウントして（ゴミ箱に捨てて）から電源を切ってください。

 OK ボタンをクリックすれば、ダイアログは消えます。


接続を外したり、電源を「OFF」にする場合は、本製品のファイルやアプリケーションなどのデータが使用中でないことを確認し、本製品のアイコンをアンマウントして（ゴミ箱に捨てて）から行ってください。




**?** 他のディスクに入っているデータを本製品にコピーするとファイル容量が異常に大きくなる。

Macintoshのファイルフォーマット形式には標準フォーマットと拡張フォーマットがあり、ファイルフォーマット形式の異なるディスク間でデータのコピーを行うと、ファイル容量が異常に大きくなる場合があります。


データのやりとりをするディスクのフォーマット形式は統一してお使いください。通常、Macintoshに内蔵のハードディスクは拡張フォーマットで初期化されているため、本製品をフォーマットする必要がある場合は、拡張フォーマットで初期化してください。なお、本製品は出荷時では拡張フォーマットを行っています。

 拡張フォーマットで初期化する場合は、「Fire Formatter」の「拡張フォーマットを行う」にチェックを入れた状態で行ってください（P28を参照）。


 拡張フォーマットで初期化する場合は、「ディスクユーティリティ」のフォーマットのタイプを「Mac OS 拡張」にしてください（P31を参照）。

**?** Windowsでフォーマットされた本製品を接続すると、Mac OSのディスクの初期化画面が表示された。


File Exchangeが無効になっていませんか。

 File Exchangeが無効になっていると、Windowsフォーマット形式のディスクを認識できません。このため、ディスクの初期化画面が表示されます。

Mac OS X 10.1.xでWindowsフォーマット形式のハードディスクを使用していませんか。

 Mac OS X 10.1.xの場合、Windows (DOS)フォーマットでは使用することができません。Mac OS X 10.2以降であれば、Windows (DOS)フォーマットで使用することができます。

WindowsのNTFSフォーマットで初期化していませんか。

 MacintoshはNTFSフォーマットに対応していません。NTFSでフォーマットされた本製品は、Macintoshではデスクトップにマウントされず、未フォーマットドライブとして認識されるため、ディスクの初期化画面が表示されます。




Mac OSおよび、Mac OS XでのWindows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

## ? WindowsのFAT32フォーマットで複数パーティションに区切られた本製品を接続すると、1つのボリュームしか認識できない。

---

WindowsのFAT32で複数のパーティションに区切られていると、Mac OS 8.6 / 9.x では、第1パーティションのみがデスクトップにマウントされます。

 複数のFAT32ボリュームに区切られた本製品をMac OS 8.6 / 9.xでお使いになる場合、File Exchangeが有効であれば、第1パーティションのみデスクトップにマウントされます。ただし、第2パーティション以降はマウントされませんのでご注意ください。


なお、Mac OSおよび、Mac OS XでのWindows (DOS) フォーマットディスクの動作を当社が保証するものではありません。

## ? アイコンの変更ができない。

---

変更したいアイコンがファイルやフォルダではありませんか。ファイルやフォルダの場合は、以下の警告ダイアログが表示されます。



「選択されたものはボリュームではありませんでした。アイコンは変更されませんでした。」

 「FireWire Utility」フォルダの中の「Yano アイコン」というフォルダにアイコンが収録されています。このアイコン変更はボリュームアイコンにのみ変更が可能です。詳しくは、P29「アイコンの選択について」をご覧ください。



## ? 本製品を起動ディスクに設定しても、別のディスクからシステムが起動する。

---

本システムは正しくインストールされていますか。

  本製品を起動ディスクに設定する場合は、システムが正しくインストールされている必要があります。システムインストールディスクを使って、本製品にシステムをインストールしてください。他のディスクからシステムフォルダのコピーを行った場合は、本製品を起動ディスクとしてお使いいただくことができません。

起動ディスクに設定し直して、再起動してください。

  本製品を起動ディスクに設定しても、他のディスクからシステムが起動した場合は、本製品に電源が入ったままの状態、改めて、コントロールパネルの起動ディスク設定で本製品を選び、システムの再起動を行ってください。

## カスタマサポートのご案内

もし、トラブルが解消しなかった場合は、製品を購入された販売店、もしくは弊社までご相談ください。

弊社では、「カスタマサポート」の専用回線を設置しております。お問い合わせは、下記あてにお願いします。

### カスタマサポート専用回線

Tel. (078) 993-0010 Fax. (078) 997-6408

月曜日から金曜日まで（祝祭日、特定休業日は除く）

午前 10:00 ~ 12:00 午後 1:00 ~ 5:00

カスタマサポートの専用回線が混み合っている場合は、しばらくたってからおかけ直しいただくか、下記の電話番号あてにご連絡ください。

ヤノ電器株式会社

〒651-2242 神戸市西区井吹台東町 1-1 Tel. (078) 993-0007

## オンライン情報提供サービスのご案内

弊社では、インターネットを利用して、よりタイムリーな製品情報を提供しています。

- ・製品情報
- ・製品に関する Q&A
- ・ドライバソフトなどのソフトウェアのダウンロードサービス

Web : [www.yano-el.co.jp](http://www.yano-el.co.jp)

E-mail : [info@yano-el.co.jp](mailto:info@yano-el.co.jp)

## **FireWire 400 2.5"HD Drive Mobilshuttle series ユーザーズマニュアル**

---

2002年9月28日 第1版発行

2006年12月26日 第5版発行

発行所

ヤノ電器株式会社  
神戸市西区井吹台東町 1-1 (〒651-2242)

落丁乱丁本はお取り替えます。

本マニュアルに記載された製品の仕様、本マニュアルの記載内容等は予告なく変更することがあります。

Apple, Mac, Macintosh, Power Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。

Power Mac, iMac は米国アップルコンピュータ社の商標です。

Microsoft, Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載された会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。



ヤノ電器株式会社  
[www.yano-el.co.jp](http://www.yano-el.co.jp)